

豊明市教育委員会 会議録
「定例会 平成26年10月」

平成26年10月13日(火)午後2時30分豊明市教育委員会10月定例会は、豊明市役所東館3階教育委員会室に招集された。

1 応召委員は、次のとおりである。

委員 長	: 兼子 幸夫	委員長職務代理者	: 青山 佳代
委員	: 山下 徳治	委員	: 久留島 夕紀
教育 長	: 市野 光信		

2 不応召委員は、次のとおりである。

なし

3 出席委員は、次のとおりである。

委員 長	: 兼子 幸夫	委員長職務代理者	: 青山 佳代
委員	: 山下 徳治	委員	: 久留島 夕紀
教育 長	: 市野 光信		

4 会議事件説明のため出席を求めたものは、次のとおりである。

教育部 長	: 加藤 賢司	指導室 長	: 小出 貴之
学校教育課 長	: 下廣 信秀	生涯学習課 長	: 樋口 進
図書館 長	: 浅田 利一	給食センター所 長	: 石川 広
文化会館館 長	: 水野 好江	生涯学習課長補佐	: 馬場 千春

5 欠席委員は次のとおりである

なし

6 本会の事務に従事したものは、次のとおりである。

学校教育課長補佐 濱島 英生、学校教育課専門員 加納 真由美

本会事件は、次のとおりである。

議案

- (1) 平成27年度教職員定期人事異動方針(案)について
- (2) 平成25年度豊明市一般会計教育費決算報告について
- (3) 平成26年度豊明市議会定例会9月定例会月議会一般質問について

報告

- (1) 平成26年度豊明市教育委員会上半期事業報告について
- (2) 「世界の絵本を楽しもう」事業について
- (3) 教育委員会後援申請について

開会宣言 午後2時30分、10月定例教育委員会の開催を宣言。

会議録承認 9月定例会(9月13日分)の会議録について、承認する旨確認。

10月臨時会（10月1日分）の会議録については、委員長発言を一部修正して承認する旨確認。

委員長 10月1日の臨時教育委員会以降、私が参加した事業について2点報告します。10月4日土曜日栄小学校において平成26年度小学校陸上競技大会が開催されました。大会会長の安藤中央小学校長、運営委員長の鈴木の館小学校長のもと、全小学校の協力により立派な陸上大会となりました。100メートル走、1000メートル走、400メートルリレー、ソフトボール投げ、走り高跳び、走り幅跳びが行われましたが、特筆すべきは女子の走り高跳びにおいて、従来の大会記録の110センチを2名が更新しました。記録は120センチと125センチであり、新記録は125センチとなりました。大会を拝見して心躍らされると共に児童の体力向上を果たす役割も担う大会であり、開催運営に当たった先生方に敬意を払うものです。次に10月12日に愛知県指定民俗無形文化財の「大脇の梯子獅子」を大村県知事、石川市長と共に棧敷席で拝見させていただきました。知事が退席をされた後、同級生である大脇区長と保存会の方の解説付きで演技を堪能しました。400年の歴史があるということであり、その舞台設置の頑丈さや、笛、太鼓、そして舞などの演目すべてが想像以上でありました。私からは以上です。次に教育長報告をお願いします。

教育長 夜半に大型の台風が通過し風は強いものの朝から晴れになりました。暴風警報の発令と学校での授業の有無の関係について確認しておきます。時刻は午前7時と同11時が判断時刻です。7時の時点で暴風警報が出ているとき、学校は午前中休校になります。その後11時の時点で警報が出ていれば午後も休校、解除されていれば午後から授業を行うということになります。本日は、暴風警報は7時の時点で出ていませんでしたから、通常通り学校では授業が行われています。学校法人名古屋石田学園と豊明市の連携協力に関する包括協定とその活動を紹介します。同学園と豊明市の包括協定は、教育、生涯学習、文化・スポーツ、地域産業、まちづくり等の分野において相互協力し、地域社会の発展と人材育成に寄与することを目的として昨年12月13日に締結しました。その一貫として、「豊明市小・中学校対象英検対策講座」が行われました。これは、生徒の英語力向上のために英検資格取得に力を入れている星城中学校によるこれまでの英検指導のノウハウが活かされた英検対策講座です。小・中学生対象ということで、英検5級、4級、3級の3講座が開講され、小中学生39人（小学生8人、中学生31人）が応募しました。指導は、星城中学及び高校の英語科の先生があたって下さり、9月28日、10月6日に第一次対策講座が行われました。このような講座を企画・開催していただいたことは、市内小中学校生徒にとって機会が増え、大変ありがたいことです。多くの生徒たちが目標とする英検資格に合格し、また上級を目指していてもらいたいと思います。私からは以上です。

委員長 委員長報告、教育長報告についてのご意見等がありましたらお願いします。

委員 なし。

委員長 では、委員長報告及び教育長報告を承認とします。

議事の経過

委員長 議案（1）「平成27年度教職員定期人事異動方針（案）について」説明をお願いします。

指導室長 （資料第1号に沿って説明を行う。）

委員長 何かご質問はありますか。

委員 異動方針(案)の中で特別な事情について説明がありましたが、今までに市教育委員会ある

いは各校の経営上の理由により、教職員の異動を行ったことはありますか。

指導室長 各学校の校長は、人事異動方針に基づく面談の結果を具申という形で市教育委員会に提出します。その報告を教育長に最終判断をいただいた上で、本人の希望、市教育委員会の要望を県教育委員会に報告するので同一校内での教職員の婚姻など特別な事情による異動も当然ありえます。

委員長 よろしかったですか。(よし)では、議案(1)については承認とします。次に、議案(2)「平成25年度豊明市一般会計教育費決算報告について」説明をお願いします。

教育部長 (資料第2号に沿って説明を行う。)

委員長 私から質問をさせていただきます。保健体育費の決算額が平成24年度に比べ大幅に増えていますが、これはどういった理由でしょうか。

教育部長 これは福祉体育館の耐震改修にかかる工事費として、2億9千万円あまりの支出を行ったことによるものです。

委員長 社会教育費についても4千万円ほど多くなっていますが、これも特別な事情によるものですか。

教育部長 大きなものは図書館屋上防水工事の1千6百万円弱の工事費であります。また、野外教育センター基本計画策定費や放課後子ども教室空調機器設置にかかる費用との積上げによるものです。

委員長 あと1点説明をお願いします。25年度の不用額として8千万円余りありますが、このお金はどのようになるのですか。

教育部長 他の費目の不用額同様ですが、翌年度に繰越して次年度予算の一般財源となります。

委員 毎年思うことですが、予算の積算をもっと精査することにより多くの事業を行うことが出来るのではないかと思いますがいかがでしょうか。

教育部長 当然予算要求額は精査をしたものです。工事等の契約金額は設計金額より下回り、この差額が不用額となります。これらの不用額を他の事業を行うために使用することは認められていません。

委員長 個別の事業において、予算が足りない場合はどのように実施するのですか。

教育部長 不足額が生じた場合は、他の個別事業の不用額を流用するということが認められています。ただし特別な場合のみであり、基本的には予算額の範囲内で実施することとなっています。

委員長 ほかに何かありますか。(なし)では、承認とします。次に議案(3)「平成26年度豊明市議会定例会9月定例会一般質問について」説明をお願いします。

教育部長 (資料第3号に沿って説明を行う。)

委員長 何かご質問はありますか。

委員 福祉文教委員会において、新教育委員に所信説明を行うようにという要望がありますが、教育委員は教育のプロではない立場での意見、あるいは考え方を提言する立場であることから議会で所信説明は不要ではないかと議員の方によく説明をしていただきたい。

委員長 議会との連携については、今後法律の制約なども含め教育委員会でよく相談をしていきたいと思えます。

委員 野外教育活動について、早川議員が言われるような保護者からの評判は具体的に事務局に届いていますか。

教育部長 保護者から直接事務局に評価や意見はいただいています。

委員 教育委員会としては、従前の場所での事業実施を決定しているので今後も今回と同じ回答をお願いします。

委員長 議会が教育問題に関心を持ち、多くのご意見をいただくことに感謝したいと思います。教育委員会の立場あるいは目的については、特定の〇〇教育をクローズアップするのではなく、学齢期の子どもたちが同じ場所に集まり、同年や異年齢の仲間と同じ経験を通して切磋琢磨する中で、自分の長所も短所も理解して将来展望を持つことが出来る人を育てることに集中することだと考えています。また、以前に比べ子どもたちの体力、持久力が落ちていることから、子どもたちの体作り体力向上にも努めていきたいと思えます。ほかに何かありますか。(なし)では、承認とします。次に報告(1)「平成26年度豊明市教育委員会上半期事業報告について」説明をお願いします。

指導室長、学校教育課長、給食センター所長、生涯学習課長、図書館長 (資料第4号に沿って説明を行う。)

委員長 何かご質問はありますか。

委員 フレンドひまわりには何名の方が通っていますか。

指導室長 現在正規に通っている子は4名です。その他に仮入級として3名から4名の子が通っています。

委員 不登校生のうちの数パーセントのようですが、全体の取り組みはどのようになっていますか。

指導室長 フレンドひまわりに通っている子は、週のうち何日かは家庭を離れて生活をする努力をしていることから、学校への復帰の可能性は大きいと考えています。その他の多くの不登校生に対しては、電話連絡、家庭訪問など直接接触を行い連絡が途切れることのないようにしているわけですが、なかには迷惑がる家庭があるのも現実です。ホームフレンドという仕組みを持っていますので、相談のあった方にフレンドひまわりから心理学を学ぶ大学院生を家庭に派遣し、子どもの日常生活にかかわりながらフレンドひまわりに通えるような指導を行っています。

委員 フレンドひまわりを利用する前に、不登校にならないのが一番だとは思いますが。家庭環境の問題もあるのかもしれませんが、ソーシャルワーカーのようなプロに生徒、家庭、学校を結びつけるような仕組みも必要かと思えます。デンソーで教員が民間企業研修を行ったということで

すが、研修内容はこういったものですか。

指導室長 現場見学はもちろんですが、どのように計画を立てどのように意図を全体に伝えるかという、ミドルリーダーとしての研修であり、報告では非常に参考になったと聞いています。この研修での経験を自分より若い教員に伝えていく中でのやり取りが、子どもたちの中でのリーダーシップなどの指導にも役立つという意見も聞いています。

委員 民間企業の合理的な時間の使い方や、コスト意識を重点に学んでいただくと良いと思います。

委員 プール開放の着衣水泳は来年もぜひ実施してください。ナガバノイシモチソウに関する文化財講座の参加者がすくなかったが、今回は自生地の見学会とセットにするなどの工夫を行い参加者が増えるよう努力してください。

委員長 ほかに何かありますか。(なし)では、了解とします。次に報告(2)「世界の絵本を楽しもうについて」説明をお願いします。

図書館長 (資料第5号に沿って説明を行う。)

委員長 何かご質問はありますか。(なし)では、了解とします。次に報告(3)「教育委員会後援申請」について説明をお願いします。

学校教育課長 (資料第6号に沿って説明を行う。)

委員長 よろしかったですか。(よし)では、次回教育委員会の日程についてお願いします。

学校教育課長 (11月18日(火)午後2時30分から11月定例教育委員会、12月25日(木)午後2時30分から12月定例教育委員会を開催する旨提出。協議を行っていただく。)

委員長 では、11月定例教育委員会の日程については11月18日(火)午後2時30分から、12月定例教育委員会の日程については12月25日(木)午後2時30分からとします。その他に何かございますか。(なし)

委員長 閉会宣言 午後5時15分、定例教育委員会の閉会を宣言。